

“Find-Your-Role-Model” Session

第44回（2018年度第3回）

Guest

Yoshimi Fukuoka, PhD, RN, FAAN

Professor, School of Nursing,
University of California, San Francisco

2018年9月5日（水） 18:00～19:00

@ M&Dタワー8階南、G-Lab

【“Find-Your-Role-Model” Sessionについて】

本学では、基礎医歯学/臨床医歯学/医療政策/医療産業など様々な分野において、グローバルな舞台で活躍する本学卒業生やリーダーの方々と在学中の皆さんとの交流イベント「Find-Your-Role-Model” Session」を、シリーズとして企画実施しています。将来のグローバルリーダーを目指す皆さんが、皆さんの先輩やリーダー達との交流（形式問わず、皆が遠慮なく発言できる、座談会形式）を通して、刺激を受け、そして自らのよきロールモデルを得て、今後のキャリア形成に活かしていただくことを目的としたものです。

【セッションについて】

2018年度第3回目のFYRMセッションでは、カリフォルニア大学サンフランシスコ看護学部教授の福岡由美先生をゲストとしてお招きします。愛知医科大学看護学部を卒業後、2003年にカリフォルニア大学サンフランシスコ看護学部で博士号を取得し、2006年にはアメリカ心臓協会と国立衛生研究所（NIH）の博士後期フェローシップを修了されました。研究においてはデジタル技術と人工知能を用いた心血管疾患と2型糖尿病の主要な予防に焦点を当てています。福岡博士は過去12年間、アメリカ国立衛生研究所、国立科学財団、アメリカ心臓協会から継続的な資金提供を受けて研究を続けていらっしゃいます。そして現在、カリフォルニア大学サンフランシスコ看護学部の研究指導者としても活躍していらっしゃいます。本セッションは座談会形式で、以下の点を中心に議論していきます。

- 現在の専門分野を選んだ理由
- 研究者と教育関係として海外でのキャリアを選択した理由
- トレーニングの機会や米国その他の国での地位を求めめるための準備
- 海外でキャリアを積むためにしておくべきこと・できること

【対象】

- 学科・専攻・学年を問わず、どなたでも参加いただけます
- 大学院生・医員・教員の方も大歓迎です

アメリカでの看護学について、その教育や研究について知る絶好のチャンス！

【セッションの形式】

- ゲストによるキャリアおよび現在の活動の説明の後に、参加者と意見交換を行います。
- 使用言語：日本語、英語

【参加方法】 事前登録制

- 参加を希望される方は右記サイトより9/4（火）12：30までに参加登録を行ってください。→



Dr. Fukuoka

【問い合わせ】

統合国際機構事務部 国際交流課グローバル化推進係
電話：4964 E-mail: global.adm@tmd.ac.jp

詳しくは右記サイトをご覧ください。 <http://www.tmd.ac.jp/global/> →

